

富士見の日「第一回富士山フォトコンテスト」上位入賞作品

問 産業課 商工観光係 ☎62-9342

富士山を望めることから名付けられた富士見町が、より地域に愛される町となるように「フジミ」と読む語呂合わせから2月23日を「富士見の日」と設定しました。富士山が世界遺産登録されたことを記念し「第一回富士山フォトコンテスト」を開催！審査員による厳正な審査の結果、入賞作品が決まりましたので紹介します。

【最優秀賞】



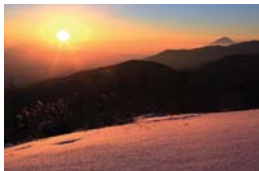
「朝日昇る彫刻と富士山」植松 洋一

【優秀賞】



「真白き富士山春爛漫」林 兆勇

【優秀賞】



「荘厳な夜明け」太田 秀男

【観光協会長賞】



「雲上の富士」小池 博之

【富士見町長賞】



「富士見町下蔦木から見た富士」坂本 鉄二郎

富士見町の魅力を巡る ～「第3のシナリオ【信州ふじみ おひさんぽ】」～

富士見町の魅力を巡るガイドツアー「信州ふじみ おひさんぽ」。4月から11月までに、全7コース 計8回のガイドツアーを開催します。この時期ならではの魅力あふれるコースとなっておりますので、ぜひ参加してみませんか。



問 産業課 商工観光係 ☎62-9342
富士見町観光協会 ☎62-5757

② 八ヶ岳の秘境ガイドツアー

【日程】7月27日(日)

午前10時～午後2時

富士見高原は八ヶ岳の麓に位置する遊びが豊富な高原リゾート。創造の森から見るパノラマビューは、富士山や南アルプス、北アルプスの雄大さ、壮大さを感じる、圧巻の眺望。



④ 蔦木宿・甲州街道ガイドツアー

【日程】9月21日(日)

午前10時～午後2時

蔦木宿は甲州街道43番目、信州に入って初の宿場町として、江戸時代に栄えた場所です。連子格子造りの民家や、当時の屋号を記した木札が下げられているなど旧宿場町の風情が残っています。



⑥ 紅葉と八ヶ岳の古道ガイドツアー

【日程】10月26日(日)

午前10時30分～午後2時30分

金色に輝くカラマツの紅葉に囲まれた信玄の棒道や鉢巻トレイルを散策。仏供石、富士山ビューポイントと南アルプスビューポイントなど見所も満載。



① 古木しだれ桜ガイドツアー

【日程】4月19日(土)・20日(日)

午前10時～午後2時30分

約4時間の里山ウォーキングで樹齢200年を超える古木しだれ桜を5本観ることが出来ます。残雪の南アルプスを背景に、しだれ桜が咲き誇り晴天の空が広がる、絶好のビュースポット。



③ 入笠山ガイドツアー

【日程】8月3日(日)

午前10時～午後2時30分

100種類以上の色とりどりの山野草が咲き乱れる入笠山は、花の百名山にも指定される花の宝庫。日本有数の山望スポットでもあり、八ヶ岳をはじめ、多くの山々を望むことができます。



⑤ 縄文の井戸尻ガイドツアー

【日程】10月19日(日)

午前10時～午後2時

JR信濃駅敷から15分ほど歩くと、そこはもう五千年前。八ヶ岳の南の麓に暮らしていた人々の息吹が感じられる縄文の収穫祭の会場です。日本を代表する石器や土器とともに、時間の流れをたどるのはいかがでしょう。



⑦ 文学にふれるプレミアム紅葉ガイドツアー

【日程】11月3日(月)

午前10時～午後2時

アララギ派の歌人が降り立った富士見駅。伊藤左千夫のコンセプトで地元民が協力して作った富士見公園と歌碑。犬養木堂が余生を過ごそうとして建てた白林荘の素晴らしい庭園。



富士見町民憲章

わたくしたちは、秀麗富士を望み、雄大な八ヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたくしたちは先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- 一 かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 一 心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 一 教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 一 仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。
- 一 思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。